

< 交付金の具体的使途・推進体制 >

令和3年度交付金の具体的使途

1 健幸ポイント事業

- (1) 中間支援業務 17,160千円
- (2) ICT活用の健幸ポイントプログラムの運営 33,709千円
- (3) 事業推進に係る委託費 9,041千円
- (4) 人材育成 2,855千円
- (5) 消耗品・その他諸経費 8,235千円

2 4市町連携スポーツ健康まちづくり

- (1) 西脇市：30,710千円
運動教室運営・市民フォーラム・ウォーキングマップ・まちづくり中間支援業務委託等
- (2) 大野市：1,220千円
生涯スポーツ推進事業・スポーツ健康フェスタ開催
- (3) 南丹市：13,984千円
地域包括ケアシステム構築・トレーニング指導者雇用・スポーツ活動を活性化させるイベント開催・健康な食づくりを推進する事業等
- (4) 金ケ崎町：1,730千円
健康の駅の整備

3 事業評価

11,550千円

- (1) 健康無関心層の集客手法の調査（80歳以上の高齢者の参加推進の方法確立）
- (2) 健幸ポイントプログラム参加者を対象としたアンケート調査設計・分析作業
- (3) 歩数データ分析

4 ハード事業経費

- (1) 健幸ポイント事業
業務用体組成計・リーダーライター・血圧計等
 - ・西脇市：2,009千円
 - ・大野市：3,133千円
 - ・南丹市：275千円
 - ・金ケ崎町：1,191千円
- (2) スポーツ健康まちづくり
 - ・西脇市：2,777千円
運動教室備品、スポーツ推進用備品等
 - ・大野市：1,721千円
学校体育施設備品、総合体育施設備品等
 - ・金ケ崎町：5,709千円
運動機能分析装置、スポーツ健康の駅備品等

令和4年度交付金の具体的使途

1 健幸ポイント事業

- (1) 中間支援業務 18,260 千円
- (2) ICT 活用の健幸ポイントプログラムの運営 49,351 千円
- (3) 事業推進に係る委託費 10,387 千円
- (4) 人材育成 2,691 千円
- (5) 消耗品・その他諸経費 18,769 千円

2 4市町連携スポーツ健康まちづくり

- (1) 西脇市：34,951 千円
運動教室運営・地区コミュニティセンター等への運動機器等の整備・飲食店からの健康情報発信・まちづくり中間支援業務委託等
- (2) 大野市：7,531 千円
生涯スポーツ推進事業・スポーツ健康フェスタ開催
- (3) 南丹市：5,429 千円
地域包括ケアシステム構築・スポーツ活動を活性化させるイベント開催・健康な食づくりを推進する事業等
- (4) 金ケ崎町：1,730 千円
健康の駅の整備

3 事業評価

11,550 千円

健幸ポイントプログラム参加者を対象としたアンケート・歩数データ分析

4 ハード事業経費

- (1) 健幸ポイント事業
業務用体組成計・リーダーライター・血圧計等
 - ・大野市：942 千円
 - ・南丹市：842 千円
 - ・金ケ崎町：60 千円
- (2) スポーツ健康まちづくり
 - ・西脇市：1,230 千円
運動教室備品、スポーツ推進用備品等
 - ・大野市：11,019 千円
学校体育施設備品、総合体育施設備品等

令和5年度交付金の具体的使途

1 健幸ポイント事業

- (1) 中間支援業務 18,260 千円
- (2) ICT 活用の健幸ポイントプログラムの運営 57,911 千円
- (3) 事業推進に係る委託費 11,248 千円
- (4) 人材育成 1,924 千円

(5) 消耗品・その他諸経費 21,277 千円

2 4市町連携スポーツ健康まちづくり

(1) 西脇市：35,172 千円

運動教室運営・生涯スポーツの振興・ウォーキングマップ・飲食店からの健康情報発信・まちづくり中間支援業務委託等

(2) 大野市：1,479 千円

生涯スポーツ推進事業・スポーツ健康フェスタ開催

(3) 南丹市：2,644 千円

地域包括ケアシステム構築・スポーツ活動を活性化させるイベント開催・健康な食づくりを推進する事業等

(4) 金ケ崎町：73 千円

健康の駅の整備

3 事業評価

24,747 千円

- ・レセプト・健診データをもとにした2年間の医療費・介護給付費抑制効果の検証
- ・健康ポイントプログラム参加者を対象にしたアンケート・歩数データ分析

4 ハード事業経費

(1) 健幸ポイント事業

業務用体組成計・リーダーライター・血圧計等

・西脇市：2,726 千円

・大野市：265 千円

・南丹市：1,109 千円

(2) スポーツ健康まちづくり

・西脇市：1,551 千円

運動教室備品、スポーツ推進用備品等

・大野市：1,844 千円

学校体育施設備品、総合体育施設備品等

令和6年度交付金の具体的使途

1 健幸ポイント事業

(1) 中間支援業務 17,160千円

(2) ICT活用の健幸ポイントプログラムの運営 62,449千円

(3) 事業推進に係る委託費 9,000千円

(4) 人材育成 1,586千円

(5) 消耗品・その他諸経費 16,467千円

2 4市町連携スポーツ健康まちづくり

(1) 西脇市：39,973千円

運動教室運営・生涯スポーツの振興・ウォーキングマップ・飲食店からの健康情報発信等

- (2) 大野市：1,491千円
生涯スポーツ推進事業・スポーツ健康フェスタ開催
- (3) 南丹市：2,123千円
地域包括ケアシステム構築・スポーツ活動を活性化させるイベント開催・健康な食づくりを推進する事業等
- (4) 金ヶ崎町：1,222千円
健康の駅の整備

3 事業評価

11,135千円

- ・健康ポイントプログラム参加者を対象にしたアンケート・歩数データ分析

4 ハード事業経費

- (1) 健幸ポイント事業
業務用体組成計・リーダーライター・血圧計・RPA端末等
 - ・大野市：72千円
 - ・南丹市：3,210千円
 - ・金ヶ崎町：212千円
- (2) スポーツ健康まちづくり
 - ・西脇市：1,034千円
活動量計
 - ・大野市：2,207千円
学校体育施設備品、総合体育施設備品等

令和7年度交付金の具体的使途

1 健幸ポイント事業

- (1) 中間支援業務 17,160千円
- (2) ICT活用の健幸ポイントプログラムの運営 67,815千円
- (3) 事業推進に係る委託費 11,282千円
- (4) 人材育成 1,172千円
- (5) 消耗品・その他諸経費 15,033千円

2 4市町連携スポーツ健康まちづくり

- (1) 西脇市：39,933千円
運動教室運営・飲食店からの健康情報発信等
- (2) 大野市：1,627千円
生涯スポーツ推進事業・スポーツ健康フェスタ開催
- (3) 南丹市：2,491千円
地域包括ケアシステム構築・スポーツ活動を活性化させるイベント開催・健康な食づくりを推進する事業等
- (4) 金ヶ崎町：1,222千円
健康の駅の整備

3 事業評価

24,750千円

- ・レセプト・健診データをもとにした医療費・介護給付費抑制効果の検証
- ・健康ポイントプログラム参加者を対象にしたアンケート・歩数データ分析

4 ハード事業経費

(1) 健幸ポイント事業

業務用体組成計・リーダーライター・血圧計・RPA端末等

- ・金ヶ崎町：423千円

(2) スポーツ健康まちづくり

- ・西脇市：1,241千円

活動量計

- ・大野市：3,320千円

学校体育施設備品、総合体育施設備品等

※本事業において連携する4市町の事業費を記載

※実施計画上の金額であり、実際の予算額とは異なる場合がある。

推進体制

1 庁内体制

健康増進担当部局を中心に、スポーツ振興担当部局、観光担当部局などが連携して、本事業を推進する。

2 事業推進体制

広域連携自治体（兵庫県西脇市・福井県大野市・京都府南丹市・岩手県金ヶ崎町）と特別目的事業体（合同会社）、筑波大学による産官学連携チームを形成し、本事業を推進する。

具体的には、スポーツ健康まちづくり施策の推進は自治体を中心となり進める。健幸ポイント事業は、成果連動型委託契約のもと、サービスを提供する民間事業者、中間支援組織の大学発ベンチャー、評価機関の筑波大学による産官学連携コンソーシアムが担う。

3 地域間連携

同様の社会課題を抱える全国各地の4市町が連携して事業を実施することで、事業ノウハウの共有を図るとともに、事業実施に必要な機器やシステム等を共通化し、事業コストの低減を図る。